

手洗い・うがい・熱中症・安全確認

2020年8月7日第478号

★年間を通じた今後の課題 ～仲間の奮闘を活かして★

4月からのコロナ感染拡大による非常事態の中、組合運動を止めず仲間に寄り添った活動をすすめてこられたのは、何より群・分会の基礎組織における役員さんの奮闘があつてこそです。目黒支部でも各種助成金・給付金相談も100件を超えて相談・申請が行われています。この奮闘を活かすためにも秋の大運動、年度末を見据えた運動構築をしていく上で、この春から夏での課題を最大の教訓として各分野ごとに総括していく必要があります。

★九州・中部地方豪雨被害について★

7月に入り、停滞する梅雨前線による記録的な豪雨により、熊本県を中心に甚大な被害が続き、福岡県、大分県などでは大きな浸水被害や土砂災害が発生しました。さらに岐阜県・長野県でも記録的な大雨となり、土砂崩れなどが発生しています。このような豪雨に加え、新型コロナウイルス感染症拡大という、「複合災害」が被災地と被災者を襲っていました。東京土建では、本部四役と職域対策部で災害対策本部を設置し、全建総連や東京都連と情報を共有し対策を検討しています。被災地への物資やカンパ等の支援は、被害状況の全容や現地からの報告を受けてからになります。すでに熊本での応急木造仮設住宅建設が始まっていることが東京都連を通じて報告されており、そこでの要請を受けた形で、支援活動を行っていきます。対策の具体化に伴い、事務連絡等で各支部への協力・要請をおこなっていきますので、よろしくお祈りします。

★コロナうつに気をつけよう！今こそ誰かと「毛づくろい」★

斉藤環(さいとうたまき)筑波大学医学医療系社会精神保健学教授。しんぶん赤旗より一部抜粋。

多くの人がそうであったように私も出勤、外出が減りました。読書や勉強の機会があつたのに、むしろ「コロナうつ」という言葉があるように、どうも意欲がわかない状態でした。コロナ以前の記憶が何年も前のことのように思え、現在の生活も現実感がなくなりました。なぜこういうことが起きるのか。ニュースも感染者数、死者数、海外の状況が中心です。「コロナ時間」に支配され、本来、個人や地域が持っている多様な時間の流れが細くなってしまった。自分の時間が流れている手ごたえがなくなったのです。極端な「正義」バッシングが増。自粛生活の中で「自粛警察」に見られるようなバッシングに警鐘を鳴らしています。なぜそんなことがおきるのでしょうか。3密を避けることや外出自粛は感染拡大防止のための医学的な要請です。それが道徳的規範＝正義にすり替わりました。それに従わない人を責める、殺伐とした社会になっている印象です。長いひきこもり生活は、人間の思考パターンを狭くしたり、堂々めぐりになって思考が退化したりして、白か黒かという極端な発想になることがあります。世の中の事象は大半がグレーゾーンだという事実を見落としてしまい、一つでも正義から外れている人を激しく攻撃します。状況いかんでは誰にでも起こることです。

私が重視している対話は、対等にそれぞれが話したいことを話し、考えの違いを認め合うことです。無理に結論や合意をつくらうとしない。説得やアドバイスはしばしば相手の主体性や自発性を抑制してしまふことがあります。互いを尊重する対話は、心に余白を生み、主体性や自発性が回復しやすくなります。今こそ不要不急ののきななおしゃべりをしていただきたい。私はそれを「毛づくろい」と言っています。お互いが親密であることを確認するようなやりとりをしてほしい。できれば複数対複数の対話が望ましい。異なる意見の共存が認められる空間をつくるのが大事だと思います。家庭内でも、いら立ちが起きやすい場合、「毛づくろい」のような対話が必要です。

組合活動も新たな対話方法も模索しながら、みんなと対話しながら進めていきます。

◆◆◆当面の取り組み◆◆◆ みなさんのご協力をお願いします！

すべての活動に、コロナ対策を万全に持病のある方、体調の悪い方はご遠慮ください。マスク・フェイスマスク着用 体温測定・体調が万全な方のみ

◎目黒社保協駅頭宣伝(消費税)◎

[とき]8月24日(月)午後5時30分～ [交通費]1000円

[ところ]学芸大学駅前 分会3人

◎目黒連合アスベスト駅頭宣伝◎

[とき]8月26日(水)午後5時45分～ [交通費]1000円

[ところ]武蔵小山駅前 分会3人

◎各種助成金・給付金申請会 完全予約制◎

[とき]8月30日(日)13時～17時 [ところ]支部会館 先着20人

◎団体署名 JAL争議◎

解雇争議10年目の今こそ日本航空に統一要求に沿った解決を求めるFAX

◎自然災害募金と文化芸術を守る募金◎

7月は九州と東北で豪雨災害が発生しており、集まった募金は全建総連を通じて按分して渡していきます。前進座・青年劇場・劇団銅鑼を支援していきます。

◎小山台高校定時制と立川高校定時制の閉課程を中止し、両校の存続を求める請願通常・ネット署名と幅広く取り組みます◎

2016年2月12日の東京都教育委員会において、小山台高校、立川高校、雪谷高校、江北高校の夜間定時制の閉課程が「決定」されました。2019年に反対署名行動を行い、小山台と立川両校の募集停止時期は未定のまま、2020年度も2021年度も生徒募集が再開されましたが、閉課程の「決定」は撤回されていません。撤回に向け新たな署名に取り組みます。

小山台高校定時制は歴史も古く、長年地域に親しまれ、大切な学舎となってきました。また、近年、人権尊重教育推進校として外国籍生徒や帰国生徒などを積極的に受け入れ、多文化共生教育を積み重ねてきました。その手厚い教育体制は東京都のモデルにもなっています。

◎あなたも建退共に加わりましょう！◎

建退共制度は「職人の退職金制度です。」すばらしい制度です！

①現場で貼ってもらえば1日310円の賃金アップ！

②初めて手帳を持つ人は、50日分がサービスされます！

③手帳発行、証紙請求は組合でできます！

④組合員なら初回手続き“無料”！

◎CCUSカード取得で2000円補助ゲット！◎

◎目黒支部集団健診の取り組み◎

①会場：目黒医療生協。上目黒診療所・西小山診療所

上目黒診療所…北部さくら、目黒中央、学芸大、目黒桜、柿の木八雲
西小山診療所…不動、原洗碑、みどり、月向

②日程：目黒医療生協の協力で9月1日～10月30日までとります。

◎保険料減免申請会(完全予約制)◎

[とき]9月2日(水)18:00～20:00 [ところ]目黒支部会館2階

◎秋の活動者会議 開催◎

[とき]9月6日(日)3分会ずつ3回に分けて開催 各分会3～5人

コロナ禍の中でどう運動を取り組んでいくのか フレッシュ役員を中心に

①9:00～10:00 北部さくら、学芸大、目黒桜

②11:00～12:00 不動、柿の木八雲、月向

③13:00～14:00 目黒中央、原洗碑、みどり

[ところ]支部会館 交通費1000円

◎九条宣伝◎8月お休み

[とき]9月9日(水)午後5時30分～ [交通費]1000円

[ところ]学芸大駅前 分会3人

◎めぐろピースウォーク再開◎

9月10日(木)12時15分中目黒舟入場集合出発 交通費1000円

残暑のおり、最高気温35度を超える日は中止といたします 感染防止の観点からなるべく徒歩や自転車であって下さい。

×××× 目黒区はどうなっていく？ Part 89 ××××

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済的な影響を受けやすいひとり親世帯等を支援するため、児童扶養手当受給世帯等に臨時特別給付金を支給されます。2020年6月分の児童扶養手当が支給されるかたに支給されます(ただし、全部停止のかたは除きます)。給付額は、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円です。(例:対象児童が2人の場合は8万円、3人の場合は11万円) 私たちの運動の成果です。

△△おしらせ△△【詳細はお問い合わせください】

■無料法律相談(弁護士) ■8月26日午後2時より完全予約制

□青年部□

分会役員交流会 リモート交流会[とき]9月5日(土)20:00～

案内は別途郵送します。

~~~~~  
書記局業務は再度輪番制にします。基本。郵送のやり取りといたします。電話で内容をご確認の上、書類を郵送いたします。